

慶光院の比丘尼と伊勢神宮との 関係



Carolyn Wargula
キャロリン・ワグーラ
博士後期課程 PhD Student
ピッツバーグ大学 University of Pittsburgh



3.近世 (Early Modern Period) ——古儀をめざして



宇治橋から始まる遷宮の復興



旧慶光院（祭主職舎）／宇治橋供養塔



宇治橋



金剛證寺の仏舎利塔 (photo credit: Lydia Shushina)



朝熊山



慶光院

清順尼

周養尼墓

伊勢神宮
遷宮再興の祖

慶光院

- 臨濟宗の本寺と末寺もない独立したお寺
- 仏像も安置せず、経・仏具も備えず、読経も行こわない
- 勸進活動で有名
- 守悦が初代院主として1505年に伊勢神宮の宇治橋を架け替えた
- 伊勢上人・遷宮上人などとも呼ばれている



慶光院



「伊勢参宮名所図会」

慶光院の15代の住持

1. 守悦 (1469)
2. 智珪 (1546)
3. 清順 (1566)
4. 周養 (1611)
5. 周清 (1648)
6. 周宝
7. 周長 (1652)
8. 周貞 (1676)
9. 周栄 (1686)
10. 周香
11. 周奥 (1759)
12. 周億 (1780)
13. 周恭
14. 周昌
15. 盈子



清順上人 (-1566)



- 紀伊国熊野から出身
- 1549年に宇治橋を造替した
- 後奈良天皇から慶光院と名付けられる
- 10年間勧進活動をして1563年に129年ぶりに外宮式年遷宮が行われる
- 内宮の遷宮の前に入寂する



周養上人 (-1611)



織田信長



豊臣秀吉

- 有力武士（織田信長や豊臣秀吉）の支援を得る
- 織田信長から銭3000貫文を受け入れる
- 豊臣秀吉も式年遷宮のために金500枚と1000石の寄進をする
- 1585年に内宮・外宮揃って式年遷宮を行う
- これ以降は内宮と外宮の式年遷宮を同じ年に行うようになる



周清上人 (-1648)



- 伊勢外宮祠官河合氏の女
- 1609年と1629年の伊勢神宮式年遷宮に活動している
- 京・大坂・江戸に屋敷を建てて朝廷・幕府のご祈禱を重んじる
- 徳川家光や東福門院の帰依を得る

伊勢國海氣郡磯村
白石の先親おとせ
の如件

慶長五年一月廿日



徳川家康

1614年の徳川家康の朱印状

仔細ありきりせん
の事先ん年たはる
名刺のひひしや
おるふあはしや

寛永二年十月



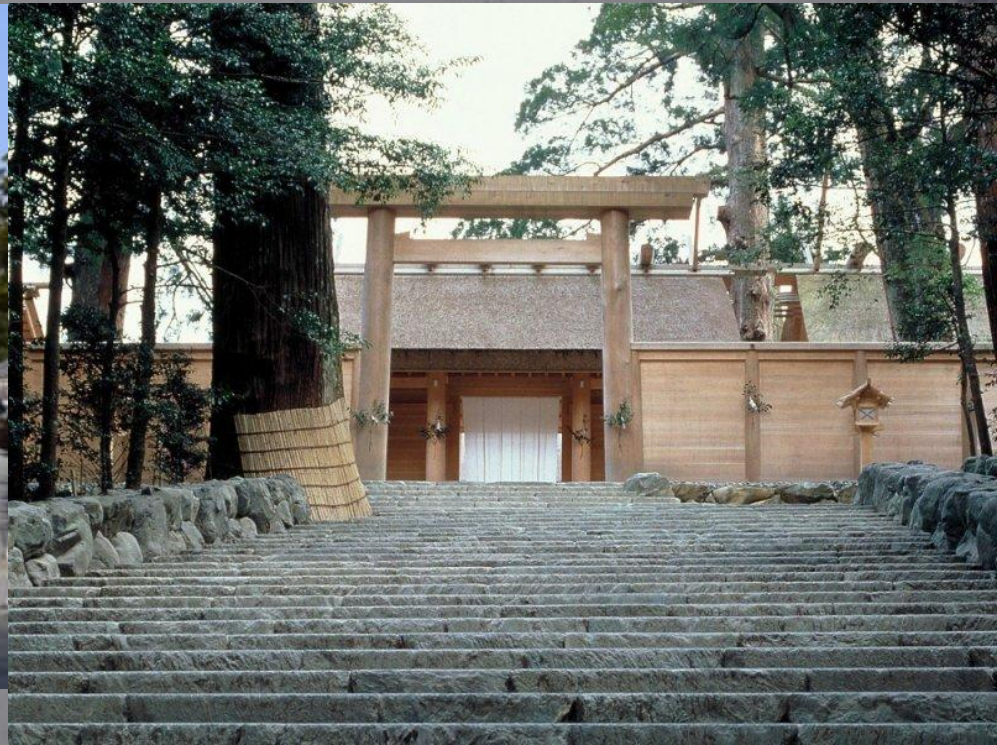
徳川秀忠

1628年の徳川秀忠の朱印状

鳩杖（きゅうじょう）
徳川家光から周清へ賜う物



1669年以降の慶光院と伊勢神宮 との関係



ご清聴ありがとうございます！



© 神宮権古館